

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●松山弘平騎手がJRA通算1400勝を達成

3月21日(土)の1回阪神9日・第4レースではポッドリプルが1着となり、同馬に騎乗した松山弘平騎手(栗東・フリー)は、史上27人目・現役11人目となるJRA通算1400勝(1万3855戦目)を達成しました。

### ●稲垣幸雄調教師がJRA通算100勝を達成

3月22日(日)の2回中山8日・第9レースとして行われた鎌ヶ谷特別ではカネショウレジェンが1着となり、同馬を管理する稲垣幸雄調教師(美浦)は、現役140人目となるJRA通算100勝(延べ1348頭目)を達成しました。

### ●橋田宜長調教師が重賞でJRA初勝利をあげる

3月22日(日)の1回中京4日・第11レースとして行われた愛知杯(GⅢ)ではアイサンサンが1着となり、同馬を管理する橋田宜長調教師(栗東)は、JRA初勝利を重賞の舞台で飾りました。本年3月4日(水)の開業から数えて延べ9頭目での初勝利。また開業から19日での重賞制覇は1975年クイーンSをアンセルモで勝利した諏訪富三調教師の5日に次ぐ記録で、グレード制が導入された1984年以降では最速記録となります。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●京浜盃(大井)でロックターミガンが重賞初制覇

京浜盃(JpnⅡ、3歳、3月25日、大井、1,700万円)は、2番手から4コーナーで先頭に立った2番人気のロックターミガン(西村淳也騎手、牡、父シスキン)が1番人気のフィンガーに3馬身差を付けて楽勝。カタリテは更に4馬身遅れの3着、3番人気のタマモフリージアは6着に敗れています。

### ●マテンロウコマンドが黒船賞(高知)を逃げ切って重賞2勝目

黒船賞(JpnⅢ、3月24日、高知、1,400万円)は、先手を取った5番人気のマテンロウコマンド(松山弘平騎手、牡4歳、父ドレフォン)が、1番人気に推されたダノンフィーゴの追撃を3/4馬身凌ぎ、兵庫チャンピオンシップに次ぐ2度目の重賞制覇。インユアパレスが3着に入り、2番人気のロードフォンスは4着、黒船賞3連勝中だった3番人気のシャマルは10着でした。

### ●4月1日の兵庫女王盃(園田)にメモリアカフェらが参戦

兵庫女王盃(JpnⅢ、4月1日、園田、1,870万円)は、関東オークス馬メモリアカフェが中心、以下プロミストジーン、一昨年の優勝馬ライオットガール、オーケーバーディー、コパノエミリア(愛知)の順に有力視されます。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●G1 ゴールデンスリッパーS〜ゲストハウスが優勝

現地3月21日にオーストラリア・ニューサウスウェールズ州のローズヒルガーデンズ競馬場で行われたG1 ゴールデンスリッパーS(2歳、芝1,200万円)はZ.ロイド騎手が手綱を取ったゲストハウス(牡2歳、父ホームアフェアーズ、M.ブライス&M.ケントJr.厩舎)が中団のやや後方から直線で馬群を縫うようにして抜け出して優勝しました。ゲストハウスは昨年12月のデビュー戦(芝1,000万円)を制した後、続く2月7日のG3 ブルーダイヤモンドプレリュード(牡・騾馬)2着、前走2月21日のG1 ブルーダイヤモンドS3着からここに臨んでいました。なお、ゴールデンスリッパーSの総賞金は500万豪ドル(約5億3300万円/1豪ドル106.6円で換算)で、2歳戦としては世界最高です。

### ●香港ダービー〜インビンスブルアイビスが制す

香港ジョッキークラブ所属の4歳馬によって全3戦で争われる4歳クラシックシリーズの最終戦にあたる香港ダービー(リステッド、芝2,000万円)が3月22日に香港のシャティン競馬場で行われ、H.ボウマン騎手を背に中団でレースを進めたインビンスブルアイビス(騾4歳、父ヘルベント、M.ニューナム厩舎)が直線で鋭く伸びて優勝しました。インビンスブルアイビスは昨年10月のデビュー4戦目(芝1,400万円)での初勝利から4連勝。その後、今年2月の香港クラシックマイル(シリーズ初戦)が今回9着だったリトルパラダイスの6着、続く前走3月1日の香港クラシックカップ(シリーズ2戦目)は今回3着だったストーミーグローヴの2着でしたが、大一番で勝利を手に入れました。